

富山大学データサイエンス特別講座 教養・初級・中級レベル受講者の募集

□ データサイエンス特別講座（オンデマンドコンテンツ）の受講者を募集します。

□ お申し込みは、フォームよりお願いします。

フォーム▷<https://forms.gle/QJdyXP3juWD5UAzT8>

（右のQRコードからも申込フォームに飛びます。）



教養レベル

現代社会における教養としてのデータサイエンス

1 現代社会とデータサイエンス

データサイエンスの役割と重要性、どの分野でどのようなスキルが必要とされるのか、その利活用の実態などデータサイエンスの概要につき解説する。（60分）

2 今、なぜビッグデータの利活用が注目されているのか

ビッグデータとは何か、現代社会に於いてなぜ注目されているのか、その利活用の実態、今後の展望などにつき解説する。（60分）

3 社会におけるデータの活用

社会の様々な分野で利活用されているデータの種類、その収集方法、活用の技術などにつき解説する。（60分）

4 デジタル社会におけるセキュリティ対策

データを管理するときに留意すべき、情報セキュリティに関して解説する。特に、情報のセキュリティとは何かから、適切な個人情報保護に必要な考え方を踏まえて解説を行う。（90分）

（初級・中級レベルは次ページをご覧ください。）

5 データに基づく論理的な考え方

データに基づいて論理的な考察を進める上で必要な考え方，技術などにつき解説する。
(60分×3)

6 データと法・倫理

データを扱う上で注意すべきポイントにつき，法的な面及び倫理的な面から解説する。(90分)

7 データから情報を得る手法 -統計学入門

統計学の基礎(高校数Iレベル)からはじめて，複数種類のデータ間の相関や因果関係の判定，母集団と標本集団での取扱いなどにつき解説する。(60分×3)

8 表計算ソフトによるデータサイエンス

excel等の表計算ソフトを用いた統計解析，グラフ描画につき解説し，演習を行う。(6 データから情報を得る手法を受講していることが望ましい。)(60分×4)

9 DX実践ワークショップ

オープンデータや，本学が所有するデータを用いて，excelを活用した分析，DX推進のアプローチなどをワークショップ形式で実施する。(90分×6)

10 統計ソフト R によるデータサイエンス

Rを用いた統計解析，グラフ描画につき解説し，演習を行う。
(「データから情報を得る手法」を)受講していることが望ましい。)(60分×4)

11 プログラミング言語 python によるデータサイエンス

pythonを用いた統計解析，グラフ描画につき解説し，演習を行う。
(「データから情報を得る手法」を)受講していることが望ましい。)(60分×4)

12 機械学習の活用-分類-

機械学習によるデータの分類手法の原理，実装，応用につき解説し，演習を行う。(60分×4)

13 機械学習の活用-回帰-

機械学習による回帰分析の原理，実装，応用につき解説し，演習を行う。(60分×4)

[お問い合わせ・申し込み]
富山大学DS・DX推進事務室
dsjm@adm.u-toyama.ac.jp

